

税関のミライビト

Customs Future

私たちと密輸を阻止しませんか？

私が現在所属している特別通関部門では、主に航空貨物の輸出入の審査や貨物の内容確認や検査を担当しています。また、勤務体制が当直勤務のため、夜間や休日も含め海上貨物の輸出入審査や保税・収納の事務も幅広く行っています。

また、関係部門と連携して麻薬や覚醒剤等の社会悪物品の流入阻止に全力を挙げて取り組むと同時に、迅速かつ正確な書類審査を行い、さらに貨物を直接確認し適切な申告がなされているか確認してい

ます。「安全・安心な社会の実現」を始めとする税関の3つの使命を果たしていることが日々実感でき、チームワークも感じられる非常にやりがいのある仕事だと思います。



適正に申告されてるかな？



令和3年度採用一般職大卒（化学）

業務部 特別通関部門

◇ 職員の1日 ◇

- 11:30 勤務開始
- 13:00 航空貨物の輸出入申告の審査や業者対応
- 0:30 検査機器等の締め作業と早朝当番への引継ぎ準備
- 1:30 仮眠
- 6:00 起床後、輸出入申告の審査
- 9:00 他部門へ書類等の引継ぎ
- 9:30 業務終了

～税関を志望した理由～

就職するにあたり、民間の企業では特定の顧客や会社のために働くというイメージが漠然とあり、せつかくなれば日本全体のためになる仕事をしたいと思い、国家公務員を目指しました。税関では、通関業務など日本の国益に直結する貿易に関連した業務や、日本全体の安全を守る不正薬物等の密輸の取締りなど、国民の皆様が安心して豊かな生活を送れる社会の実現の一助となる業務に携わることができると考えました。さらに、分析部門などの私が大学で学んだ化学の知識を生かすことができる環境もあり、非常に幅広い業務経験や様々な分野に挑戦できることに魅力を感じたため税関を志望しました。

Q、今の職場の雰囲気はhowですか？

A、採用研修後初めての職場であったため不安でしたが、上司や先輩とのコミュニケーションが取りやすく、業務上もメリハリがあるので、職場の雰囲気はとても良いです。初めての職場がここで良かったと感じています。

Q、今後の目標は何ですか？

A、理系出身のため法律を学んだことがなかったので、通関実務に必要な法知識を習得し、適切な通関の実現の一翼を担えるように頑張ります。そして将来的には通関士の資格を取得したいです。

